

関東大震災 95 周年 中国人受難者慰霊式 (2018 年 9 月 9 日)

2018 年 9 月 9 日午前 11 時から、東京都水道橋の全水道会館において、「関東大震災 95 周年 中国人受難者慰霊式」を開催。いつものように演壇中央には、関谷興仁さん制作の悼の陶坂とその左右に被害者名簿が並べられた。横断幕の左右には、中国温州華蓋山の「吉林義士王希天君紀念碑」「温処旅日蒙難華工紀念碑」の写真が掲げられた。



供花は、義士王希天遺族、温州・福清旅日蒙難華工遺族、中華人民共和国駐日本国大使館、東京華僑総会、日本温州総商会、日中協会、岡山県華僑華人連合総会、黄檗文化促進会、旅日華僑中日交流促進会、関東大震災中国人受難者を追悼する会から捧げられた。

慰霊式は、黙祷のあと、王希天烈士遺族代表王旗さん、張令威さん、温州遺族聯合会 2018 年訪日慰霊代表団周江法さん、陳相敏さんの挨拶、福清市被害労働者子孫



↑ 参加した王希天遺族、温州・福清の遺族および関係者

← 吉林省档案馆の呂春月さん

陳興斧さん、陳興傳さんからの書面挨拶、来賓挨拶（華僑華人聯合会 顔安さん、黄檗文化促進会陳熹さん、社民党服部良一さん、江東区議

の中村まさ子さん）、メッセージ（初鹿明博衆院議員）紹介、献花と進められた。

午後は同じ場所で「中国人虐殺を考える集い」を行った。遺族・関係者発言として、王希天遺族王孜昕さん、吉林省档案馆の呂春月さん、温州遺族会の陳相敏さん、陳青鋒さん、福清からは福清『僑郷報』記者の陳仁傑さんの発言を受けた。飯田勝泰さんから「外国人労働者の今日の人権」の講演、小笠原強さんから韓国で行われた国際シンポの報告を受けた。

これに先立つ 8 日、温州・福清訪日団は現地参観を行い、その後荒川河川敷の韓国・朝鮮人犠牲者追悼式に参加し、韓国から来日した遺族と交流した（写真）。

11 日には、王希天烈士紀念訪日団が現地参観し、



逆井橋で追悼し、王希天が投げこまれた中川に献花。

9月10日には、国会前で示威行動を行ったあと、対外務省交渉。外務省は、「政府答弁書」を盾に、これまでになく不誠実な対応だった。

